

県政報告会のお知らせ

新幹線・教育・防災・財政…県政のトピックなど、ご要望に応じてご報告します。出前報告会もOK!事務所にお問い合わせください

細川かおり 県政報告

第14号

県税収入 913 億円
(前年より 32 億円の増額)
うち核燃料税は昨年度同様
出力割分の約 61 億円。

H26 当初予算成立!

一般会計	4,823 億円
特別会計	121 億円
企業会計	382 億円
計	5,326 億円

※概算額

道路や河川整備など、新年度の建設事業の資金借り入れ(借金)は、590 億円(うち臨財債 290 億円)片や、公債費(返済)は 840 億円

26 年度末
財政調整基金(貯金)
138 億円予定

これまでの債務(借金)総額

県債(借金) 5331 億円(264 億円減)
臨時財政対策債 3348 億円(179 億円増)
合計県債残高 8679 億円(85 億円減)

2月、えおせん和紙
記者発表… 1月えおせん
タンス、
あらあ～☆ちゃんとや
くださった☆

これから大型プロジェクトが
ひかれているから、できる限り
へらさなきゃ…。
本来ならば、国が県に配分
するはずの予算に不足が生
じ、「あとで渡すから」と言つ
て地方に借金させているのが
「臨時財政対策債」です。
ハリボテ予算…。
国の借金が 1,000 兆円を超
えるなか、不安材料です。

H25 年度 2月補正予算

国の好循環実現経済対策

213 億円

- ◎福井運動公園の改修
- ◎病院の放射線防護対策等
- ◎造林・河川・道路など各種公共事業補助
- ◎緊急森林整備・高校生修学支援・自殺対策・安心子供基金など基金積み増し等

会計	2月補正	計
一般会計	△70 億円	4,853 億円
特別会計	11 億円	148 億円
企業会計	13 億円	320 億円
計	△46 億円	5,321 億円

出し入れが執行され
た後、秋に決算議
会で審査されます

※年度末の事業確定による減額と
経済対策の増額の差し引き額です

4月 4日(金)

とき 午前 10 時～
ところ 北町 54-25

「北新庄公民館」

4月 15 日(火)

とき 午後 7 時 30 分～
ところ 藤木町 12-39-1

「服間公民館」

4月 22 日(火)

とき 午後 7 時 30 分～
ところ 広瀬町 102-55-2

「神山公民館」

ラジオ「丹南 FM79.1」

「県議会 夢通信」

4月 19 日(土)

午後 4 時～4 時 30 分
再放送(日)午前 9 時～

細川かおり 県政報告 H26.3

発行: 福井県議会 無所属議員
細川かおり

<http://www.hosokawakawori.com/>
事務所: 越前市村国 1 丁目 2-11
TEL・FAX 42-5888

●あとがき
新年度予算や制度改正など、「手応えがあつた☆」と自分なりに納得した思いを持つ中で、採決しました。議会質問だけでなく、継続的な交渉の結果であり、予算化に努力した担当課の熱意の賜物であります。他にも、福井国体や新幹線金沢開業に向けた予算や、分取造林事業の県営化の予算など、実りの多い内容の議会でした。

また、今議会での私の質問は、「原発は絶対安全」から、「残留リスク(危険)あり」と、安全性の評価が変わりました。それについて、近日中に追加号でご報告させていただきます。

福井県オープンデータライブラリ

県では「防災、医療、子育て、観光、グルメ…」など県が所有する各種データ（10分野 69件）を「オープンデータライブラリ」として公開しています。この取り組みがこの度「Linked Open Data Challenge 2013」でオープンデータ推進賞を受賞しました。

オープンデータに関しては、昨年6月議会の常任委員会で「県はオープンデータに取り組まないの?」と政策統計・情報課に質問し、その後一気に進んだものです。担当課には「初めてうちの課に質問をしていただきました。」と、質問したこと自体を喜んでいただけたという、稀な経験もありました。それだけに、今回の受賞は私も嬉しさひとしおです。(^ω^)V

議員報酬が本来額に

議会最終日に、「議員報酬3%削減を継続する条例案」が議員提案されましたが、最大会派の自民党県政会が「政府が企業のベースアップを働きかけている」といった理由から反対し、否決されました。これは、県内の経営情勢や県財政の厳しさを考慮し9年前より毎年継続してきたものですが、今年度で終了です。（公職選挙法の関係で、県内での「返納」はできません。）

議論途中では、本来額に戻すとする自民会派に対し、知事並み10%削減も含め削減方向で、私やその他会派で抵抗しましたが、多数決で「削減しない」と決しました。

の農業政策である農地の大規模化に乗りにく
い中山間地で、農業利益をなんとか上げたいと
いう思いがこもっています。
私は、ともかくにも、
「おいしい薬膳が食べたい！」……です。

水産加工の工場整備に

8億円の補助。
(六次産業化)



藥草・藥膳

「福井でおいしいのは、梅とかラツキヨウなど
で、特産品を考え合わせていくと、長寿である
し、薬膳料理のメニューにぴったりだ。特徴を
生かして、私は、薬膳が福井に合っていると思
う。考え方をさせて欲しい。」
とは一昨年の6月議会での提言です。
今回、『いきいき里山特産品育成事業』で
くずやナツメ、里山の特産品の育成・活用
・薬草を新たな特産品とするための実証研究
・薬膳料理開発など薬草を生かした地域づくり

とは一昨年の6月議会での提言です。

今回、いきいき里山特産品育成事業で、くずやナツメ、里山の特産品の育成・活用・薬草を新たな特産品とするための実証研究・薬膳料理開発など薬草を生かした地域づくりという取り組みが始まります。この事業には国の農業政策である農地の大規模化に乗りにく、中山間地で、農業利益をなんとか上げをハント

議会最終日、議会基本条例を制定しました。一年半以上かけて議会改革検討会議の作業部会で原案を策定してきただけに感無量です。



20回を超えた作業部会
メンバーは各会派選出6名
(自民4、民主1、細川)

和食給食

「伝統工芸の食器使用を通じて和食文化を守り育てる教育を推進する」と4千万円近い予算がつきました。これは素晴らしい取り組みです。子ども達の健康のみならず、郷土愛や感謝の心も育むことができるからです。また私は、

「福井の農業が立ちいかなくなつたら、野菜などの新鮮な食物が手に入りにくくなる。地産地消は農業者のためだけでなく、ひいては自分たちのためだということをしつかり啓発する」とが大事。」

などと、教育に関する提言をしてきましたが、この「和食給食推進事業」の中では、「石塚左玄の考え方を生かしたメニューの開発・提供」も取り上げられています。まさに、時宜にかなつた内容です。

さらに、これら総合的な和食給食の推進にあたり、「調理員さんの負担が荷重にならないかは心配しているところ。状況を把握して必要な支援をしてほしい。」と要望しました。

ともかく、子ども達の健全育成のために、とつても効果的な予算です！

伝統産業の振興

「越前ものづくりの里プロジェクト」、「世界の越前和紙発信事業」、「越前瓦産地再生支援事業」の3本の新規事業をはじめ、「越前古窯拠点整備事業」、「伝統工芸品発信力強化事業」、「産地ブランド向上支援事業」の継続事業は昨年以上の予算立て。産地PRや研究会設立、講習会開催、補助、展示会への出店支援と、内容も多岐にわたります。

伝統産業は丹南地域の、地域ブランドの目玉です。今後もその振興に精一杯尽力してまいります！

入札制度改革

「下請けのしわ寄せ防止・適正価格での発注・分割発注・県内発注・資材の県内調達・労働報酬下限額に言及した公契約条例の制定」等々。
また、ペーパーカンパニー排除のため、「年齢が高い技術者が多く含まれる場合は立ち入り調査を」、「公的文書とリンクできる賃金台帳や雇用保険加入状況などを調査すべき」と、昨年6月議会で述べたところです。
今議会では「自社施工能力の高い優良な建設業者を適切に評価する」ということで、「総合評価落札方式の拡大」し、「元請下請関係適正化指導要綱」を定め、「下請け次数制限」、「社会保険未加入業者への下請け発注禁止」、「経費内訳や法定福利費を明示した見積書徵収の義務化」などを行つていきたいと説明を受けました。
公契約条例とまではいきませんでしたが、望む方向での制度改正を歓迎しています。